

2026年4月27日

各位

会社名 積水化成品工業株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 古林 育将  
 (コード番号 4228 東証プライム)  
 問合せ先 取締役専務執行役員  
 コーポレート戦略本部長 佐々木 勝巳  
 (TEL. 03-3347-9618)

## 繰延税金資産(連結・個別)の計上、連結業績予想の修正及び 配当予想の修正(増配)に関するお知らせ

当社は、2026年3月期連結・個別決算において繰延税金資産を計上する見込みとなりました。これに伴い2025年10月30日に公表しました2026年3月期通期連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)および、2026年3月期の期末配当予想を修正(増配)することといたしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 繰延税金資産の計上について

当社は今後の業績動向等を踏まえ、繰延税金資産の回収可能性を慎重に検討した結果、回収可能性のある部分について繰延税金資産を計上するとともに連結・個別決算では約△40億円の法人税等調整額(△は利益)を計上する見込みとなりました。

#### 2. 連結業績予想の修正

##### (1) 通期連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	114,000	2,350	1,600	0	0.00
今回発表予想(B)	114,000	2,500	2,000	2,100	46.10
増減額(B-A)	0	150	400	2,100	
増減率(%)	—	6.4%	25.0%	—	
(ご参考) 前期通期実績	137,072	641	102	△6,282	△138.28

##### (2) 修正の理由

(親会社株主に帰属する当期純利益)

- 昨年9月に実施した欧州連結子会社Proseatグループ譲渡に関連する損失にともない将来の税金負担額を軽減することができる範囲について、慎重に検討した結果、約40億円の繰延税金資産を計上。
- また、本日付けにて開示しております「(開示事項の変更)連結子会社における固定資産の引渡期日及び特別利益計上の時期変更に関するお知らせ」など、当連結会計年度に計上予定であった保有資産売却に遅れが生じたため。

3. 配当予想の修正(増配)について

当社は、株主への利益還元を経営の重要課題と位置付けております。

2026年3月期においては、欧州 Proseat 事業の整理や既存事業における収益構造改善の進展により、当社グループの収益力の回復が進み、本業を中心とした利益水準の改善が図れました。

あわせて、繰延税金資産の計上等により親会社株主に帰属する当期純利益が改善する見通しとなったこと、ならびに当社の財務状況および今後の事業展開等を総合的に勘案し、2026年3月期の期末配当予想を修正し、増配することといたしました。

今後につきましても、安定的な株主還元の継続を基本としつつ、企業価値の向上に努めてまいります。

(配当予想の修正)

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2025年5月9日)	円 銭 0.00	円 銭 10.00	円 銭 10.00
今回修正予想	—	15.00	15.00
当期実績	0.00		
前期実績	3.00	0.00	3.00

(注)本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記載は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上